

ウクライナ戦争。毎日情報更新。第91日

攻撃を受けている都市 3発の巡航ミサイルが早朝にザポリージャ市を攻撃しました。3発のミサイルがクリイヴィ・リフ市に命中し、工場に損害を与えました。スームイ州では、ロシアの領土から砲撃がありました。クラスノピツリヤ村の一般人のおよそ20の家と送電線が被害を受けました。村の半分の家は電気がないままです。ルハンシク州は継続的な攻撃を受け続けています。絶え間ない砲撃により廃墟となったセヴェロドネツク近郊で激しい戦闘が繰り広げられています。別の砲撃がリスィチャンスク市の石油精製所を襲ったと、ルハンシク州管理局長のセルヒイ・ハイダイ氏が述べています。ロシアの大砲は、市民がまだ残っているドネツク州のルーマン市を砲撃しています。その日のうちに、同州では10人が死亡し、12人が負傷しました。ロシア軍がBM-30Smerchから都市を砲撃したため、ムイコラーイウ市は再び砲撃を受けました。

占領下の都市 ヘルソン市では、昨日の時点、ウクライナの通信オペレーターであるKyivstarとVodafoneのモバイル通信が消えました。一方、ロシアの侵略者は、一時的に占領されたヘルソン州の一部にまだ存在するフリヴニャと一緒にルーブルを導入しました。企業と自営業者は、1ウクライナのフリヴニャあたり2ロシアルーブルの割合でフリヴニャとルーブルの両方で商品の値段を設定できます。近い将来、占領者はロシアの銀行の支店を開設する予定です。ルーブルを導入することにより、占領者は人口を不安定にさせ、ウクライナのロシアへの加盟のための条件を準備しようとしています。一時的に占領されたヘルソン州の**薬局の約90%**は閉まり、入手可能なほとんどの薬は価格が3〜5倍に上昇しています。

メリトポリでは、モバイル接続に関する問題が残っています。ロシア当局は、おそらくロシアの軍事機器の再配備が原因で、セルラー通信を切断しました。

マリウポリでは、高層ビルの閉塞物を解体する際に地下室で約200体の遺体が発見されました。それらはすべて高度に分解されていました。地元の人々は死者の遺体を集めることを拒否したため、「ロシア緊急事態省」の代表は何もせずに現場を去りました。さらに、マリウポリでは、再度の埋葬のプロセスが停止されました。亡くなった人の多くは、今でも高層ビルの中庭に埋葬されています。その理由の1つは、いわゆる国の埋葬会社「儀式」です。故人を埋葬したい人々は、遺体を遺体安置所に運び、ビデオ中で、故人が「ウクライナ軍によって殺された」という証拠を提供しなければなりません。

外交政策。 **欧州理事会**は、特定のウクライナ製品に関する一時的な貿易自由化およびその他の貿易譲歩を認める規制を採択しました。「これは、1年間、欧州連合へのすべてのウクライナの輸出に輸入関税がかからないことを意味します。これらの措置のおかげで、EUはウクライナの経済を大幅に支援することができるでしょう」と声明は述べています。この決定には、連合協定のタイトルIVに基づくすべての関税の引き上げ、ウクライナからの輸入品に対するアンチダンピング関税の徴収、およびウクライナからの輸入品に関する輸入品に関する共通規則の適用が含まれます。

ハンガリーの首相、ヴィクトル・オルバーンは**非常事態**を宣言しました。「これにより、政府は機動の余地があり、ウクライナでの戦争の結果に即座に対応する機会が与えられます」とオルバーンは述べました。オルバーンによると、政府は5月25日水曜日に非常事態宣言で最初の措置を発表する予定です。この決定は、隣接するウクライナでの戦争とロシアに対する制裁によって引き起こされた「経済危機」、および欧州によって導入された措置に対応して行われます。オルバーンはコロナウイルスの大流行の際に同様の緊急措置を導入しましたが、当時の事業全体は変わっていませんでした。

ロシアに対する石油制裁は、欧州サミットでは承認されません。欧州委員会委員長は、来週の石油禁止に関する合意を「期待しない」とPOLITICOに語りました。ウルズラ・フォン・デア・ライエンさんが、ウクライナでのロシア戦争に資金を提供するための収入を削減するために、ロシアの原油と精製燃料のすべての輸入を「完全に禁止」することを提案してから、ほぼ3週間が経ちました。欧州理事会の議長への手紙の中で、ハンガリーのオルバーン首相は、石油制裁は来週の欧州サミットでの議論のトピックであってはならないと書きました。

一方、[欧州委員会](#)は、クレムリンに対する欧州連合の制裁を回避するものを含む、深刻な違法行為および疑わしい犯罪者に関連する資産を法的に没収する根拠を準備するために進行中です。

ウクライナ大統領府長官アンドリー・イェルマックは、ウクライナの安全保障に関する提案を作成する国際諮問グループの設立を[発表](#)しました。このグループは、元NATO事務総長のアンダース・ラスムセンと共同で主導することになります。

[IMFの報告書](#)は、2022年の世界経済の見通しを形作る5つの力を指摘しています。ウクライナでの戦争、金融引き締めと金融市場の変動、財政の撤退、中国の減速、パンデミックワクチンへのアクセスです。2022年4月の最新のIMF予測では、世界の成長率は2021年の推定6.1%から2022年には3.6%に低下し、2022年1月の予測は4.4%でした。ウクライナとロシア自体は、GDPがそれぞれ30%以上と10%近くの深刻な縮小を経験すると予測されています。ウクライナでのロシアの戦争は、地域の安定と経済成長に影響を与えるでしょう。

世論調査 キーウ市の国際社会学機関は最新の世論調査の[結果を公表](#)しました。回答者の82%は、戦争を長引かせ、ウクライナの独立への脅威を増すため、領土の譲歩を支持しないと述べました。ウクライナのすべての地域で、人口の大多数は領土の譲歩に反対しています。現在激しい戦いを経験している東部でさえ、68%が譲歩に反対しており（19%のみが譲歩する心の準備ができています）、83%が南部で譲歩に反対している（9%のみが譲歩する心の準備ができています）。

Rating社会学機関も他の[国民世論調査](#)を行いました。今回の世論調査は個人の自由、安全保障、一般人の銃の所有権に関する質問への回答が目的でした。重要な調査結果は、回答者の73%が、国の状況を緊張していると評価しています。命を守る権利は、ウクライナ憲法によって保証されている主要な権利の中で、今日は回答者にとって最も重要な権利（58%）です。言論の自由は、32%の最も重要な権利、他の30%にとっては個人の誠実さの権利、27%は労働権、25%は社会的保護の権利、21%は財産権だと回答しました。移動の自由は14%、司法保護は13%、教育は11%、安全な環境は8%、宗教の自由は7%、起業の自由は6%にとって最も重要な権利です。戦争中、ウクライナ市民に銃器と弾薬を所有する権利を与えることを支持する人の割合は2倍以上になりました。今日、58%がそのようなイニシアチブを支持していますが、39%は支持していません（戦前はこのグループは70%を数えていました）。

フォトレンズを通しての戦争。 フォトジャーナリストのパオロペレグリンは、戦争で荒廃したウクライナを、作家のジェームズヴェリーニと一緒に、ロシアの砲撃で荒廃した国の東側の都市、ハルキウについての記事を求めて4,000マイルの旅をしました。[写真のドキュメンタリー](#)は、西から東への荒廃した生活の厳しいイメージを示しています。

占領下 2022年2月25日から4月1日まで、キーウ州のブチャコミュニティのズドウィージウカ村はロシア軍によって占領されました。約100人の子供を含む800人以上の住民が占領下にありました。[こちらのビデオ](#)には、占領の地元の生存者の証言と、撤退した後の最初の週の占領軍の行動の映像が含まれています。

Reading corner.

- [Ukraine's natural environment is a casualty of war. The damage could be felt for decades - CNN](#)
- [Experts say Ukraine war shows we need a new way to feed the world – POLITICO](#)

- [As a refugee scholar, I want to make Ukrainian studies more visible | Nature Human Behavior](#)
- [Visualizing Air Raid Sirens in Ukraine / Volodymyr Agafonkin / Observable \(observablehq.com\)](#)

統計学

- ウクライナの土地の125千平方キロメートル (20.7%) は、現在[一時的にロシア](#)によって占められています。
- 現在、ウクライナでは約13000件のロシアの戦争犯罪事件が調査されています。 検察は、これらの犯罪に関与している可能性のある約600人の容疑者のリストをまとめました。48人のロシア人が[法廷で起訴](#)されます。
- 戦争が始まって以来、238人の[子供](#)が亡くなり、433人以上が負傷しました。
- ウクライナ軍参謀本部は2022年5月25日午前10時現在のロシア軍の推定総損失を発表しました：人員約29,450人、戦車1305台、装甲戦闘車両 (APV) 3,213台、砲兵システム606台、多連装ロケットシステム(MLRS) 201台、対空戦システム93台、固定翼航空機 206台、ヘリコプター 170台、軽装甲車2,213台、ボートおよび軽装ボート13台、運用戦術レベルUAV491台、特殊装備44台、移動式短距離弾道ミサイルシステム112台。ロシアの損失については同ページを参照してください。

Every action counts, no contribution is too small!

- Support '[Ukrainian Women Veteran Movement](#)', who are supplying servicewomen with essential equipment, as well as providing support to the veterans. At the moment this NGO [is fundraising](#) for radio transmitters, but also for medical and food supplies.
- Share this up-to-date information about the situation in Ukraine, either on social media, with local media or by spreading around this brief update.
- Subscribe to our daily updates on [Twitter](#) and [our website](#).
- You can support our project with donations via PayPal. More information [here](#).

Thank you for supporting Ukraine! Slava Ukraini! Glory to Ukraine!